

～ これくらい その思い込み けがのもと ～

【岐阜県版】安全就業ニュース

令和8年度 5月号



【今月報告の事故】

○ 団体傷害保険関係事故

・死亡事故及び入院 180 日以上[※]の重篤事故

該当事故の報告はありませんでした。

・30 日以上[※]の入院事故

該当事故の報告はありませんでした。

○ 労働災害

・休業日数 4 日以上[※]の負傷事故

地域	事故発生日	性別・年齢	内容
該当事故の報告はありませんでした。			

○ 派遣事業に係る損害賠償責任事故

該当事故の報告はありませんでした。

- ・30 日以上[※]の入院事故、または重篤事故(180 日以上[※]の入院事故または死亡事故)が発生した場合は、まずは電話等で連合会へ報告をお願いいたします。
- ・労働災害が発生した場合は、早急に連合会へ電話をお願いいたします。



【お知らせ】

○「令和8年度第1回安全・衛生・適正就業推進委員会」を開催しました

- ◇ 令和8年5月26日(火)13:30～ 於:ワークプラザ岐阜会議室
- ◇ 次の方々を、令和8～9年度の委員として委嘱しました。(敬称略)
豊田 (岐阜地区:瑞穂市 SC)、山村(西濃地区:大野町 SC)、平井(中濃地区:関市 SC)、服部(東濃地区:恵那市 SC)、泉原(飛騨地区:飛騨市 SC)、武井(衛生管理者:美濃市 SC)、伊在井(産業医:みどりファミリークリニック)、倉田(委員長:連合会)、岩田(事務局:連合会)、全9名
- ◇ 浅野会長から、「新メンバーによる当委員会のスタート、県内の事故減少に向けて知恵を出し合ってほしい」旨の挨拶の後、伊在井産業医及び各委員から自己紹介と抱負を前向きに発言いただき、今後の委員会活動に期待が高まりました。
- ◇ 協議事項として、令和8年度の「安全・衛生・適正就業推進事業実施計画」、「安全就業模範会員表彰」、「安全就業スローガン」、「安全就業推進大会」、「安全就業パトロール」に関して事務局が説明を行い、委員会として承認されました。
- ◇ 意見交換では、事故発生が最も多い「除草作業」に関して、従事する会員への意識啓発の大切さと難しさ、基本装備品の整備の重要性などが話し合われました。【全シ協「安全就業ニュース(5月号)」に、**草刈り作業安全啓発動画**が掲載されています】
- ◇ 意識啓発の工夫や装備の拡充などのほか、各 SC での好事例や工夫取組の横展開が効果的と意見の一致を見ましたので、お気づきの点がありましたら、各地区の委員や連合会までお気軽に情報提供いただけますと幸いです。

○「令和7年度 事故状況報告書(本人傷害、対人・対物賠償)」から

- ◇ 「四半期別」事故件数(本人傷害、対人・対物賠償)の推移(直近5年度)
 - 5年度連続で「第2四半期」に事故が最も多くなっています。
 - ◇ 「事故型」の分類内訳(R7年度:本人傷害)
 - ①「転倒(29%)」、①「蜂等に刺され(29%)」、③「墜落・転倒(11%)」
 - ◇ 「職種」の分類内訳(R7年度:本人傷害)
 - ①「除草作業(35%)」、②「植木・造園作業(27%)」、③「屋外清掃作業(6%)」
 - ◇ 「職種」の分類内訳(R7年度:対人・対物賠償)
 - ①「除草作業(69%)」、②「剪定作業(18%)」、③「屋内作業(5%)」
- ※ 本集計資料につきましては、取りまとめ次第ご提供予定です。